

福祉計画・福祉センター
(仮称) 建設準備担当

福祉計画担当
福祉センター(仮称)
建設準備担当

福祉計画担当

1 地域福祉計画策定プロジェクトチームの設置

本市の地域福祉計画を策定するにあたり、本庁に総合的な福祉施策を調査、研究及び検討するプロジェクトチームを設置した。

(1) 地域福祉計画策定プロジェクト会議

ア メンバー 37人

- (ア) 福祉業務担当課の係長以上全員
- (イ) 福祉問題関係課の係長
- (ウ) 高齢者、障害者等関係職員
- (エ) 外部福祉関連職員

イ 会議経過

回	年 月 日	内 容
1	平成4年12月17日	① 地域福祉計画策定について ② プロジェクトチームについて
2	平成5年 1月19日	① 保健福祉関係資料について ② 基礎調査について ③ 研修会 「地域福祉計画策定にあたって」 講 師 (株)計画行政研究所 佐藤雅義氏
3	平成5年 2月19日	① 基礎調査作成にあたっての作業状況について

(2) 地域福祉計画策定プロジェクト部会

ア 福祉のまちづくり部会……都市基盤、生活基盤整備

「地域カルテの作成」

車いすに乗って福生駅から市役所までの地域点検をした。

イ 暮らしの安定部会……………福祉、教育、文化

「福祉教育及び民間福祉活動の現状」

小、中、高等学校、公民館、体育館等の取組と社会福祉協議会を中心とした活動の現状を調査した。

ウ 健康の増進部会……………健康、医療

「障害者（児）の現状」

障害者（児）の学校就学前から卒業後の進路状況について調査を実施した。

2 高齢者・障害者生活実態調査の実施

市内に居住する65歳以上の高齢者及び障害者（児）の日常生活の実態を調査し、地域福祉計画を策定するための基礎資料とする。

(1) 調査地域……………福生市全域

(2) 対象者……………市内に居住する65歳以上の男女及び障害者（児）

(3) 標本数及び抽出方法、調査方法

対象者	標本数	抽出方法	調査方法
寝たきり高齢者	108人	全員対象	郵送配布・民生委員による訪問回収及び聞き取り調査
一人暮らし高齢者	535人	全員対象	
高齢者のみ世帯	868人	全員対象	
一般高齢者		寝たきり高齢者、一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯を除き、無作為抽出	
障害者（児）	638人	65歳未満の身体障害者手帳及び愛の手帳所持者 全員を対象	郵送配布・郵送回収

(4) 調査期間

高齢者 平成4年10月13日～11月6日

障害者(児) 平成4年10月13日～11月11日

(5) 調査票の回収結果

	寝たきり 高齢者	一人暮らし 高齢者	高齢者 のみ世帯	一般高齢者	障害者(児)
標本数	108人	535人	868人		638人
有効回収数	96人	486人	466人	364人	359人
有効回収率	88.9%	90.8%	95.6%		56.3%

(6) 講演会

日時 平成5年3月27日(土)

会場 福生市福祉会館

テーマ 「生活実態調査から見た福生市の福祉」

講師 東洋大学社会学部教授 古川 孝順氏

福祉センター（仮称）建設準備担当

福祉センター（仮称）新築工事設計委託にあたり、各種福祉施設を視察、調査研究を行った。

視 察 先	視 察 年 月 日		
羽村市コミュニティセンター	4.	4.	27
志木市老人デイサービスセンター	4.	5.	21
羽村市いこいの里	4.	7.	3
千歳市総合福祉センター	4.	7.	9
札幌市社会福祉総合センター	4.	7.	10
上尾市総合福祉センター	5.	2.	17